ともに芦

～「ともに」「つなぐ」小中一貫教育～
小城市立小中一貫校芦刈観瀾校学校便り
第14号　令和8年10月20日（火）
文責 ： 副校長　深川 治孝

1年生干潟体験



10月8日（木）、1年生が「海遊ふれあいパーク」で干潟体験を行いました。当日は、「夢つなぎボランティア」や保護者の方々にたくさん来ていただき、子供たちの補助などをしていただきました。お忙しい中、本当にありがとうございました。

晴天の空のもと、子供たちは有明海の干潟を満喫しました。おそるおそる泥に触りながら中に入りましたが、あっという間に笑顔で泥だらけになっていました。お洗濯、大変だったことでしょう。有明海、芦刈のよさを体全身で体感できた素晴らしい体験だったようです。





駅伝競走大会

10月9日（金）、芦刈ムツゴロウ公園コースにて「小城多久地区中学校駅伝競走大会」が開催されました。入賞には届きませんでしたが、どの選手も最後までもてる力を精一杯発揮して頑張りました。学校代表として、仲間の思いを込めたタスキをつなぐことができました。応援に駆け付けたサポートメンバーも含め、「チーム芦刈」として責任と誇りをもって活動し、大きな成長を感じる大会となりました。今後の生活に、きっと生かしてくれることでしょう。

駅伝「チーム芦刈」の皆さん、本当にお疲れ様でした。







小学部人権教室

10月15日（木）、小学部の人権教室が行われました。今回のテーマは、「民族尊重」「国際理解」。『ようこそ みんなの世界へ～世界中の子どもたち、ばんざい～』（文：モイラ・バターフィールド 絵：ハリエット・ライナス）の本をもとにして、いろいろな話がありました。下学年の子供たちは、世界にはたくさんの国々があり、たくさんの人々がいることを知り、普段生活をしていく中で、一つの国、一つの民族だけでなく、数多くの国々、人々と一緒に過ごしていくことが当たり前だし大切なことであることを学びました。上学年の子供たちは、各国の文化の違いを食の観点からも話をされました。日本でも聞いたことのあるような食べ物でも、国によっては食べ方や組み合わせが違うことが分かり、子供たちはとても驚いた表情をしていました。





小学部読み聞かせ会

10月16日（金）、ブックラブさんによる今年度4回目の読み聞かせ会を行いました。子供たちは、いつも楽しみにしているこの会。今回も、1年生から4年生まで、素敵なお話を読んでいただきました。紙芝居や音楽付きの読み聞かせもありました。今は、「読書の秋」。図書館にもたくさんの本が収められています。この秋、どっぷりと本に浸ってほしいと思います。

また、いつもボランティアで来ていただくブックラブさんが、近々、小城のフリーペーパー「おぎなう」に掲載されるそうです。









6年生防煙教室

10月19日（月）、徳富医院の原野先生をお迎えして、6年生対象の防煙教室を行いました。学校でも保健の学習として行っているのですが、毎年専門の先生をお呼びして、詳しいお話を子供たちにしていただいています。

喫煙すると病気になりやすくなるだけでなく、脳への酸素供給が減り、勉強や仕事に集中できなくなるなど、子供たちに分かりやすく伝えていただきました。

